

事務事業名	水の縁推進事業		所属部	政策企画部	所属課	地域振興課
総合計画体系	政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉		所属G	尾原ダム・国際交流G	
	施策名	(01)市民が主役のまちづくりの推進		担当者名	藤野井里奈	
	目的・対象	市民	意図	まちづくりの課題を主体的に解決する。		
	基本事業	(003)まちづくり活動の拠点整備		電話番号	0854-40-1013 (内線) 2312	
目的・対象	市民	意図	活動しやすくなる。			
予算科目	0:1:1:0:0:7	0:5:6:5:1:0	大事業名	ダム湖周辺地域活性化事業	中事業名	水の縁推進事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
・斐伊川流域住民 ・雲南市民	尾原ダム周辺施設に訪れやすいようにする
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返( 年度～ ) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( H25 年度～ R4 年度 )	尾原ダムが完成し、尾原ダム水源地域ビジョンに掲げる「つなげよう、育てよう、活かそう“さくらおろち湖”」の実現に向け、水源地域の活性化のための事業を展開している。このビジョンに基づく各種プロジェクトを実施する地元住民や地域づくり団体等の取り組みが自主的持続的な活動となるよう、周辺施設を活用した様々な活動(イベント等)を支援する。
④ 主な活動 R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
・景観・環境保全、植栽・景観創出業務(2委託) さくらおろち湖周辺の景観を向上させるために、周辺の森林や斜面に繁茂するクズやカズラ等の駆除や植樹植栽による景観創出活動を支援する ・地域づくり支援(スポーツ振興)業務 ダム湖や周辺施設等を活用したトレイルラン大会やトライアスロン大会、ランニングバイク大会などスポーツイベントを支援する ・観光レクリエーション業務 斐伊川流域で繋がる上下流域交流イベント(さくらおろち湖祭り、そば打ち交流)などの情報発信と支援をする	水源地域ビジョンは10年間の計画であり、令和元年度から後期(7年～10年)プロジェクトに移行している。令和5年度からの次期ビジョン策定に向けて、尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会及びさくらおろち湖活性化ネットワーク会議等において今年度ビジョンの評価や次期ビジョンの検討を実施。また、R2年度より計画実施している小規模で多彩なプログラムの集合体である「さくらおろち湖FUNまつり」を、R3年度は充実強化に向け名称変更等の検討を行った。さらに、尾原ダム完成10周年記念事業の実施に向けた計画・検討を実施した。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア さくらおろち湖周辺施設来訪者	人	72,573	47,896	50,816	55,898
イ 水源地域ビジョンプロジェクト実施率	%	99.2	76.0	76.6	100.0
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)	② コストの推移	単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
			①さくらおろち湖周辺景観保全業務(委託先:NPO法人さくらおろち(2,559千円)) ②さくらおろち湖周辺植栽・景観創出業務(委託先:NPO法人さくらおろち(4,466千円)) ③さくらおろち湖周辺観光レクリエーション支援業務委託(委託先:NPO法人さくらおろち(4,936千円)) ④尾原ダム周辺 地域づくり(スポーツ振興等)業務委託契約(委託先:(株)キラキラ雲南(1,700千円))	財源内訳	千円	
	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円	13,560	13,632		13,637
	一般財源	千円			13,662	
	事業費計	千円	13,560	13,632	13,662	13,637

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>さくらおろち湖FUNまつりの実施やスポーツイベントの縮小規模開催により尾原ダム周辺地域への来訪者数が令和2年度よりも約3,000人増加した。</li> <li>次期ビジョンの策定に向け、尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会やさくらおろち湖活性化ネットワーク会議において意見交換、内容決定を行った。</li> <li>尾原ダム完成10周年記念事業の計画案を検討した。</li> </ul>
② 事業実施するうえでの課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>次期ビジョンを今後10年間実施可能なものとなるよう策定する必要がある。</li> <li>コロナ禍における来訪者数の減少が見られる。</li> </ul>
③ 課題解決に向けた改革改善等	<ul style="list-style-type: none"> <li>R4に策定が完了する予定の次期ビジョンに則り、国、島根県、NPO法人さくらおろち、奥出雲町、雲南市で尾原ダム周辺の地域振興に取り組む。</li> <li>さくらおろち湖魅力発見ツーリズム(旧称さくらおろち湖FUNまつり)等実施可能な方策によりイベントを開催し、来訪者数の増加に向けた取り組みを実施する。</li> </ul>